



おおやっ子

養父市立大屋小学校 令和7年6月12日 発行

修学旅行 ～一生に一度の思い出づくりの旅へ～（6年生）

テーマを、「楽しみながらともだちと_____して、広島県の歴史と文化を知ろう!」とし、6月5日（木）・5月6日（金）の2日間、広島県に修学旅行に行ってきました。6年生になってから、平和学習を中心に事前学習を進め、学校を離れて集団で公共の場を見学したり、宿泊したりするためのルールを自分たちで考えながら準備を進めてきました。天候にも恵まれ、充実した2日間を過ごすことができました。



6年生感想

私は修学旅行でたくさんのことを学びました。しかし、楽しかったことと同じくらい苦労したことも多くありました。例えば、買い物です。たくさんのお店があり、誘惑だらけで困りました。また、買う物に迷っている間に、時間がなくなりあまりおみやげが買えませんでした。

一方で、楽しいことも多くありました。一番は、友達と一緒に楽しい時間を過ごせたことです。友達といると何でも楽しくできました。～中略～学びや楽しさがある修学旅行で、すごく成長できたと思います。

女子児童

ぼくが修学旅行で学んだことは、原爆ドームから、原爆や戦争の恐ろしさや、原爆ドームを残そうとする思いが伝わってきました。

～中略～

江波山気象館では、自然から生み出されるエネルギーや物質を、科学の力で人工的に生み出すことができるのがすごいと思いました。そして、その科学が原爆を生み出してしまうのだとも思いました。

男子児童



自然学校 ～新たな出会い 新たな自分の発見～ (5年生)

5月26日(月)～5月30日(金)まで、あけのべ自然学校施設を中心に、養父・大屋連合自然学校を実施しました。天候に恵まれ4泊5日の全スケジュールを無事に行うことができました。キャンプファイヤー、明延鉱山学習、野外炊事、氷ノ山登山、磯観察、カッター・カヌー・カヤック体験などを通して、級友や他校の5年生とともに多くのことを学びました。

5年生感想

自然学校は最初不安でしたが、全てうまくいってよかったです。天気も良く、ごはんもとてもうまく作れました。氷ノ山登山やカッターなどの全身を使う運動をすることはとても大変だったけど、いい思い出になりました。カレーやご飯はとてもおいしかったし、新しい友だちもたくさんできてうれしかったです。

男子児童

私は自然学校を通して「お家の人への日々のありがたみ」に気づきました。～中略～私がなぜそのことに気づいたかという、普段はお家の人朝夜ご飯を作ってくれますが、自然学校では、自分たちでしないとご飯が食べられない状態でした。しかし、家ではお風呂から上がった後、あたたかいおいしいご飯ができていて、朝起きるとあたたかいご飯ができていて「自分たちはなにもしなくていい」という状態です。～中略～自然学校を通して「自分がしないと何もならない」という『責任感』が心にのこりました。

女子児童



短期留学生 ようこそ大屋小学校へ 今年もよろしく



アメリカ合衆国ハワイ州在住の、お友だちが、今年度も、大屋小学校で2週間(6月9日～6月20日)4年生と一緒に生活しています。臨時の全校集会では、英語と日本語であいさつをしてくれました。早速教室で授業に参加しています。波琉さんと一緒に過ごす時間は、大屋小学校の子どもたちにとっても貴重な経験となるはずです。